

レポート 296

傾聴は思いやりの コミュニケーション



梅井真治さん

いわき傾聴ボランティアみみ代表。
令和元年度にはボランティア功労者
厚生労働大臣表彰を受賞。現在約30
人のメンバーで活動をしている。

市民のひろば

Q 団体を立ち上げた経緯を教えてください。

二十年ほど前から所属している、
勿来地区ボランティア連絡会の当時
の会長の「高齢化となる時代には傾
聴が欠かせない」という声がかきつ
けでした。この言葉があまり知られ
ていない中で、五十人ほどの有志が
集まって、平成二十年にボランティ
ア団体として立ち上がりました。

Q 傾聴とはどのようなものですか。

傾聴は字のごとく、耳を傾けて聴
くことを言います。話をただ「聞
く」のではなく、相手を思いやりな
がら「聴く」ことが大切です。私た
ちは団体を結成してから、老人ホー
ムなどの介護福祉施設や個人宅を訪
問して傾聴ボランティアを続けてい
ます。認知症の方やそのご家族が参



オレンジカフェ以和貴で実施した傾聴ボラン
ティア

加する「オレンジカフェ以和貴」で
も活動を始めました。

Q 活動する中で気を付けているこ
とはありますか。

傾聴するときは、相手の話を否定
しないことが基本です。たとえ「カ
ラスは白い」と言われたとしても、
話をする相手の気持ちを尊重し、肯
定する姿勢を忘れてはいけません。
また、アドバイスを求められたと
きは、個人の意見を言うこともあ
りますが、対話を重ねながら相手の
心の内に秘めている思いや答えを見
つけ出し、寄り添う努力をします。

Q 私たちが傾聴を日常に取り入れ
ることはできますか。

傾聴にはある程度のスキルが必要
ですが、基本を守ること、誰でも



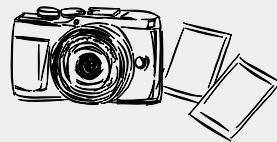
講師を呼んで開催した傾聴ボランティア養成
講座

できます。家族や友人などの身近な
相手だと、否定しないで話を聞くの
は難しいこともありますが「相手の
気持ちを受け止める」ことを意識し
て話を聞いてみると、普段とは違っ
た話ができるかもしれないですね。

Q 今後の活動目標はありますか。

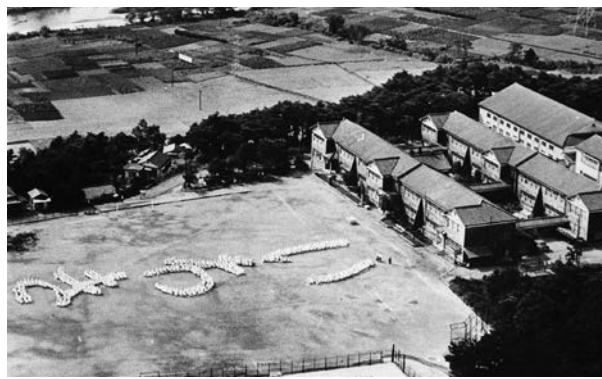
コロナ禍で約二年ほど、施設での
傾聴や傾聴ボランティア養成講座が
できていないので、まずはコロナ禍
前の活動状況に戻していきたいです。
傾聴は言葉のキャッチボールとは
異なりませんが、話すことで考えや気
持ちは整理でき、心が軽くなり、自
分の存在意義を見いだせる効果があ
ります。そのような皆さんからの声
が私たちの原動力でもあります。こ
れからもこの活動を続けていきます。

写真が語る 「いわき」の 歴史



いわき市合併と人文字

昭和四十一年（一九六六）年十月、い
わき市は他に例のない、隣接する十四
市町村が大型合併して誕生しました。
これより十年前の昭和三十一年（一九五
五）年前後に、全国的に推進された
「昭和の大合併」からわずかしが経た
ないうちの慌ただしい合併でした。



平第二中学校の生徒によって作られた、合併を
祝う「いわき」の人文字【昭和41（1966）年10
月 産経新聞撮影】

今月号から、風景や街の様子、
人々の暮らしなどを撮った数多くの
写真から、いわきの多彩な歴史・文
化・移り変わりなどをひもときます。

各市町村では合併前の旧町村の融和
に苦慮しましたが、これがようやく定
着したと思ったら、また新しい合併と
なり、戸惑いの方が大きかったよう
です。

しかし、この間の十年は社会が大き
く変化した時代でした。経済成長が著
しく、旧市町村の人々は行政枠を超え
た経済交流や通勤・通学などを通じた
交流をするようになったからです。各
市町村の関係は深くなり、いずれは合
併すると予測されていました。

いわき市が誕生した後「広域市町村
圏（あるいは広域行政圏）」という言
葉が定着し、やがて「平成の大合併」
につながっていきませんが、いわき市は
半世紀近くも前に先取りした、いわば
「実験都市」だったという見方もでき
るでしょう。

さて、合併を記念して中学校の生徒
によって作られた「いわき」の人文字。
市町村合併や学校統合、記念行事など
の写真の中で見ることができま
す。（いわき地域学舎 小宅幸一）

※いわき市内の昔の写真をお持ちで提供いただける方は、広報広聴課（☎22-7402）へご連絡ください。

市長です こんにちは④

いわきグリーンフィールドを
改修 ～事業費21.5億円のうち、
実質約14.8億円を国費で！～

いわき市長 内田 広之



市議会2月定例会で、いわきグリーン
フィールドと、その隣の多目的広場を改修す
るための予算を議決いただきました。総事業
費は約21.5億円ですが、内閣府や文部科学省
（スポーツ庁）の交付金などを最大限活用し
ます。結果として、実質的な市の負担は、約
6.7億円です。市職員が活用できる交付金を
くまなく調べ、市の負担を抑えることができ
ました。私も国と直接やり取りをしました。

私自身、国の職員として25年間築いた太いパ
イプを生かし市政に尽力します！

グリーンフィールド等を改修することで、
市民の皆さんに向けたイベントなどの利用が
広がるほか、ラグビー・プロリーグ「リーグ
ワン」や大学ラグビー、全国高等学校総合体
育大会「インターハイ」男子サッカー競技な
ど、各種スポーツ大会の誘致も期待できます。
加えて、いわきFCがプレーするJ3の基準
を満たす上、暫定的なJ2ライセンス取得に
向けた基準も満たします。これらによる経済
波及効果は年間約6億円を見込んでいます。

これからも、地方創生に係る交付金などを
最大限活用するとともに、私自身の国との太
いパイプを生かし、本市の観光・スポーツ・
文化を盛り上げていきます！